

# ROCKY ROOF CARRIER

## SA-B20専用 オプションパーツ/アシストローラー取扱い説明書

### 品番 / AR-03

この度は、ロッキールーフキャリアオプションパーツ「AR-03」をお買い上げいただきありがとうございます。常に安全な状態でご使用して頂く為に「取扱い説明書」をよくお読みの上正しくご使用ください。

尚、販売店にて本製品を取付けられましたら本書を必ずお客様にお渡しください。

製品(組立て・取付け等)についてご不明な点はお買い求めの販売店又は、弊社までお問い合わせください。誤った組立て、取付け、使用による事故の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

### ご使用前に

**△注意 必ず2人以上で作業を行ってください。**

**△警告** 本製品は、SA-B20専用のオプションパーツとなります。他の品番キャリア及び車両には取付けないでください。

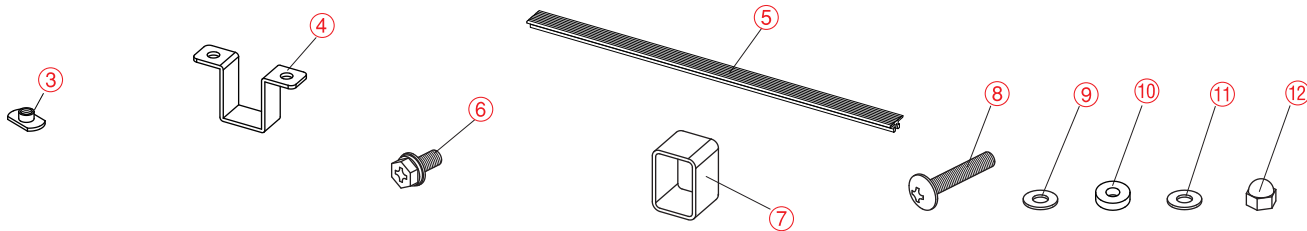
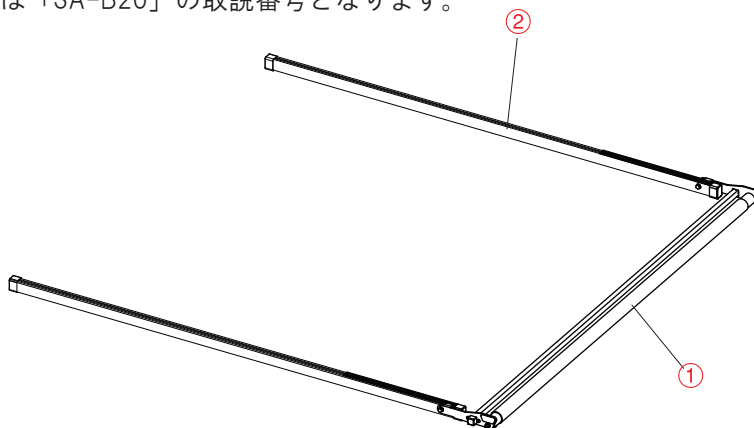
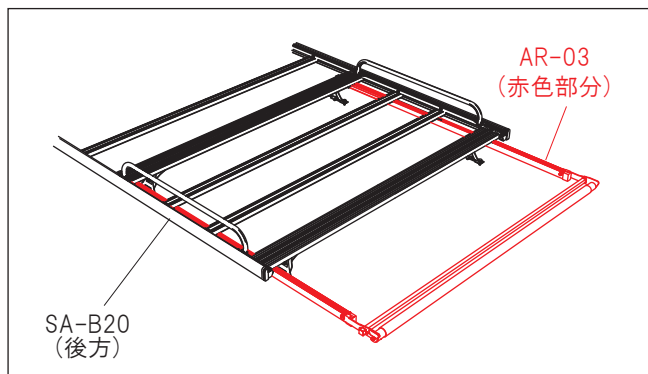
**△警告** 部品不足での使用は絶対に行わないでください。

**※ (+)ドライバー・M10スパナをご用意ください。**

### 構成パーツ

● 構成パーツは、組立てを行う前に必ず数量の確認を行ってください。

(注) ○番号は「AR-03」の取説番号となります。○番号は「SA-B20」の取説番号となります。



No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量
①	ローラー本体	1	⑤	ラバー	2	⑨	ナイロンワッシャーM6×1mm	4
②	サイドレール	2	⑥	六角ボルトセットM6	8	⑩	ジュラコンワッシャーM6×3mm	2
③	T型ナットM6	8	⑦	レールキャップ	4	⑪	平座金M6	2
④	レール固定金具	4	⑧	トラスネジM6	2	⑫	ユルミ止め袋ナットM6	2

SA-B20と同時に組立てする場合

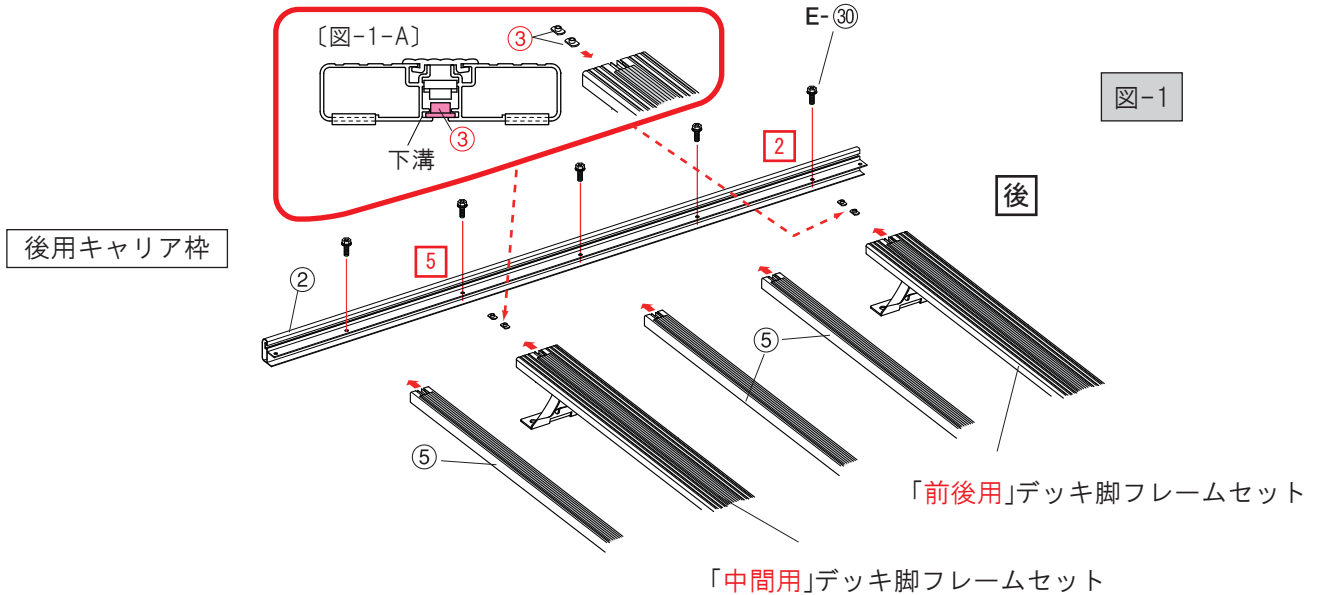
2 3 4 5 ページ

SA-B20取付け後にAR-03を取付ける場合

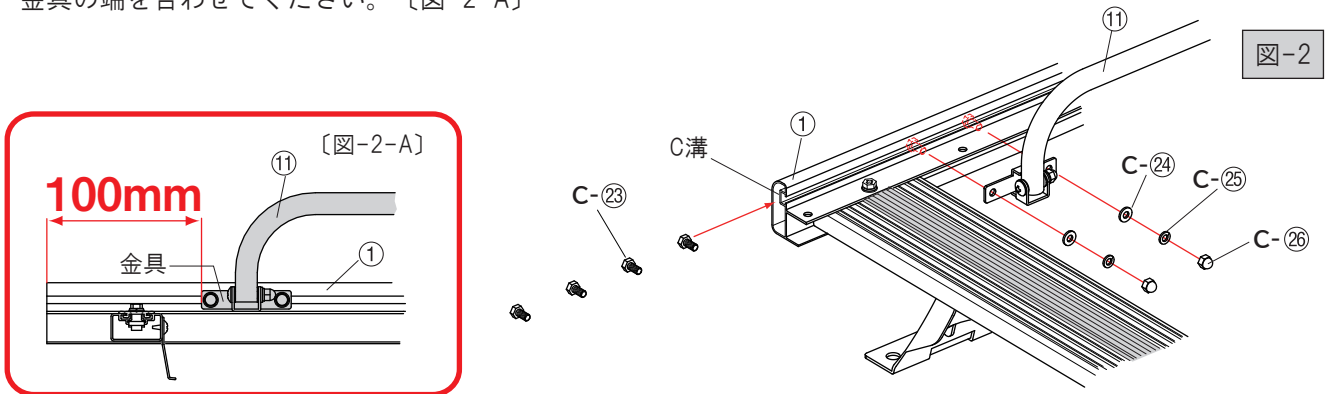
6 7 8 9 ページ

# SA-B20と同時に組立てする場合①

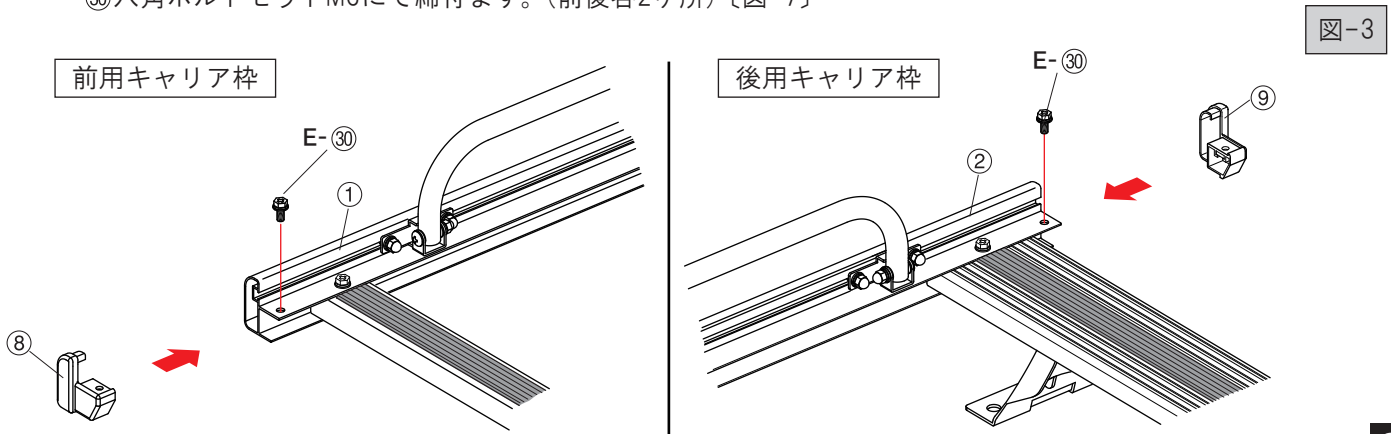
1. 【後用キャリア枠】を組立てます。  
 【前用キャリア枠】同様に②③サイドフレーム(後・左右)の「後」端から②番目の穴には「前後用」デッキ脚フレームセットを⑤番目の丸穴には「中間用」デッキ脚フレームセットをそれぞれ1本ずつ差し込みます。差し込む前に、前もって③T型ナットM6を片側2ヶずつ⑥デッキ脚フレームの下溝に通しておいてください。〔図-1-A〕  
 その他の丸穴には⑤荷受けラバーフレームを差し込み、⑩六角ボルトセットM6にて組付けます。〔図-1〕



2. 【⑪サイド可倒パイプセット】を①②③サイドフレーム「4ヶ所」に組付けます。  
 ①②③サイドフレーム上部のC溝に⑫六角ボルトM6を前方及び後方に片側4ヶずつ入れ、ボルトの先端を⑪サイド可倒パイプセットの金具の丸穴に通し、⑭平座金M6、⑮バネ座金M6、⑯袋ナットM6にて固定します。〔図-2〕この時、⑪サイド可倒パイプセットの位置は①②③サイドフレームの端から「100mm」の所にくるように金具の端を合わせてください。〔図-2-A〕

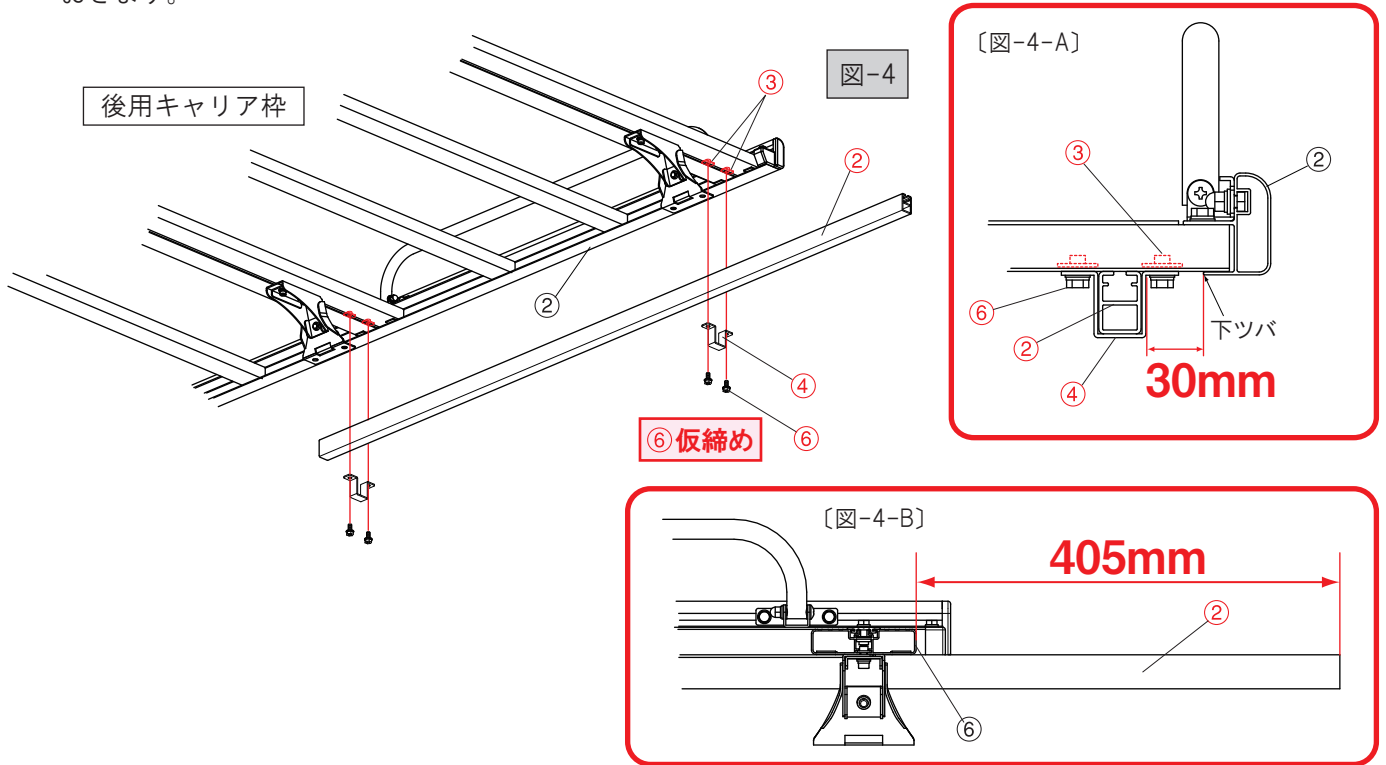


3. 【前・後用キャリア枠】の①②③サイドフレームの先端及び後端に【⑧⑨先端キャップR/L】を差し込み、⑩六角ボルトセットM6にて締付ます。(前後各2ヶ所)〔図-7〕

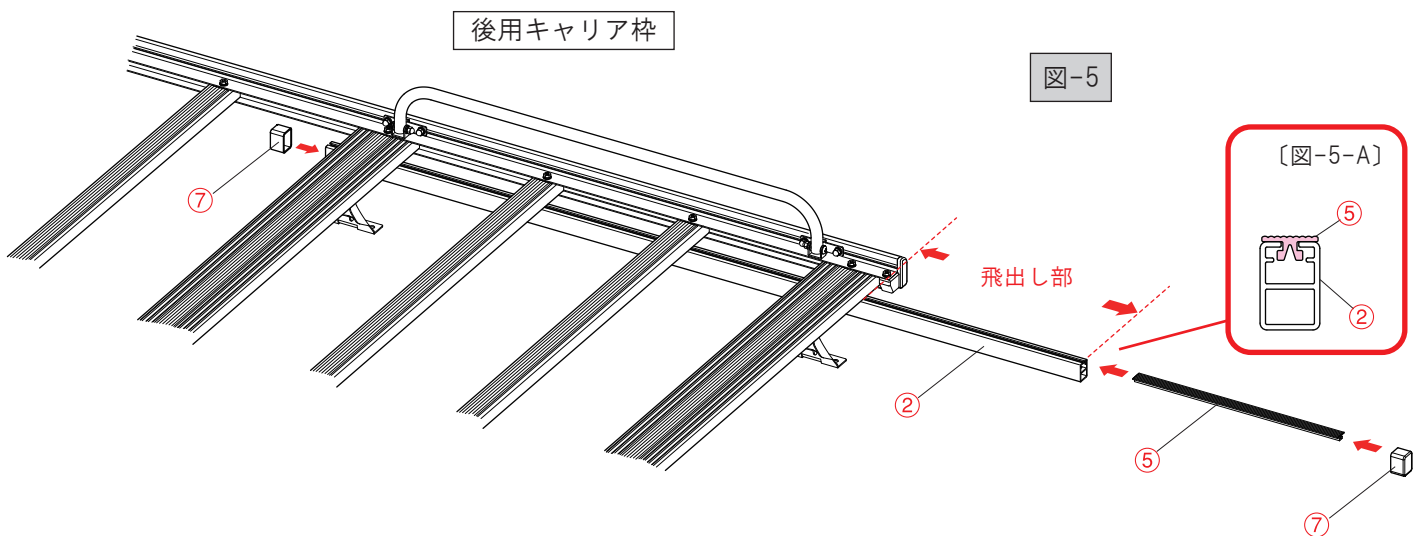


## SA-B20と同時に組立てする場合②

4. 【後用キャリア枠】に②サイドレールを取付けます。〔左右2か所〕  
 「1」で②⑤のデッキ脚フレームセットに前もって通しておいた、③T型ナットM6に、②サイドレールを下からあてがい、④レール固定金具をかまして、⑥六角ボルトセットM6で仮締めします。〔図-4〕  
 この時、②③サイドフレームの下のツバから**30mm**内側に④レール固定金具の位置を合わせ、〔図-4-A〕  
 ②サイドレールを⑥デッキ脚フレームの端から外側に**405mm**飛出した状態〔図-4-B〕にして**仮締め**しておきます。

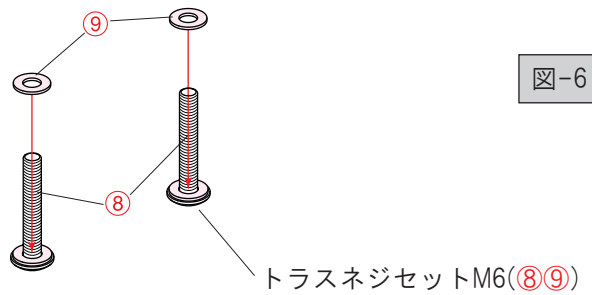


5. 「4」で取付けた②サイドレールの後方の飛出し部のみ、上の溝に⑤ラバーを差し込みます。〔図-5-A〕  
 その後⑦レールキャップを②サイドレールの両端に被せます。(左右2か所) 〔図-5〕

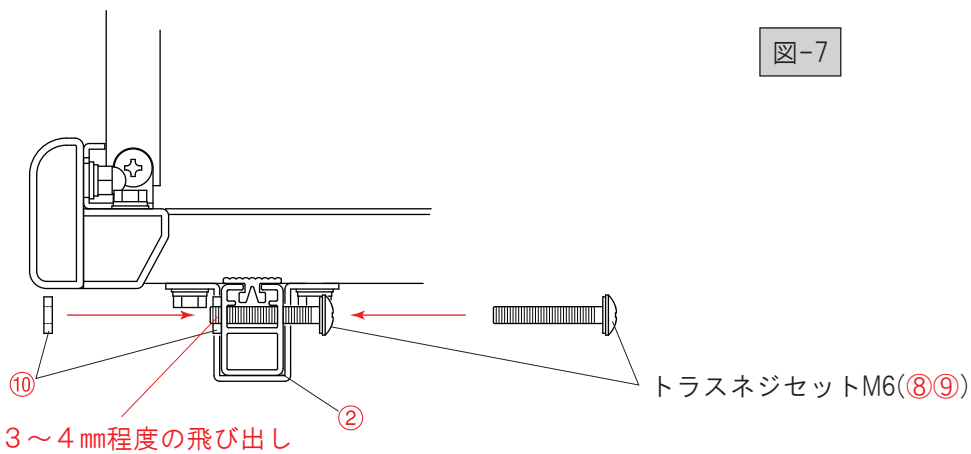


## SA-B20と同時に組立てする場合③

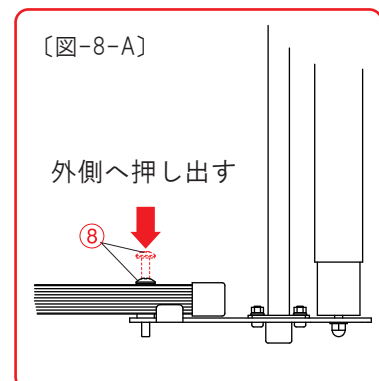
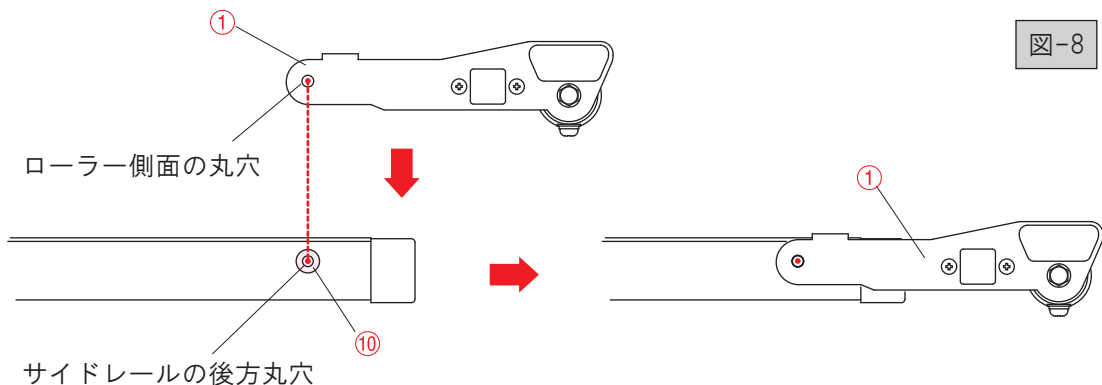
6. ①ローラー本体の組付けをします。  
 予め、⑧トラスネジM6に⑨ナイロンワッシャー(1mm)を入れておきます。(2セット) [図-6]



7. 「6」でセットした「トラスネジセットM6(⑧⑨)」を②サイドレールの後方丸穴に内側から差込みます。  
 この時、ネジの飛び出しを3～4mm程度にし、飛び出し部に⑩ジュラコンワッシャー(3mm)をはめ、落ちないように静かな状態を維持してください。(左右) [図-7]



8. 「7」の状態を維持したまま、①ローラー本体を上から被せるように降ろし、ローラー側面の丸穴と②サイドレールの後方丸穴を合わせます。[図-8]  
 この時、左右の⑩ジュラコンワッシャーを落とさないように慎重に行ってください。  
 合わさったら⑧トラスネジM6を外側へ押し出します。[図-8-A] (左右)

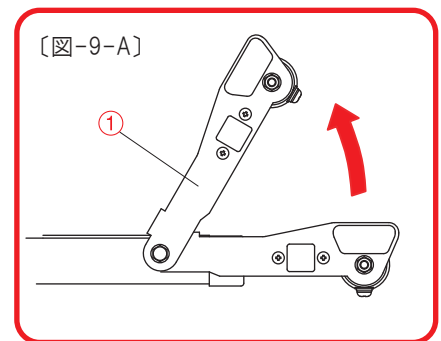
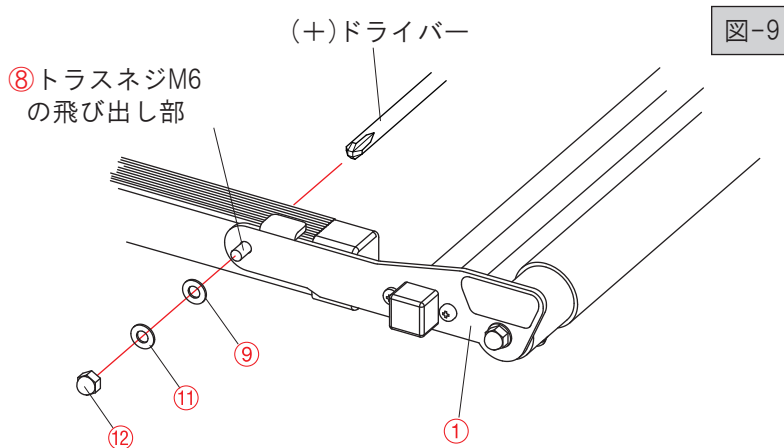


## SA-B20と同時に組立てする場合④

9. ⑧トラスネジM6の飛び出し部に⑨ナイロンワッシャー(1mm)、⑪平座金M6を通し、⑫ユルミ止め袋ナットM6にて締付けます。(左右各1カ所) 締付けの際は内側の⑧トラスネジM6の頭を(+ドライバーで押さえながら、⑫ユルミ止め袋ナットM6をスパナM10で締付けてください。〔図-9〕  
締付け後、①ローラー本体がスムーズに上部に可動するかの確認を行ってください。〔図-9-A〕

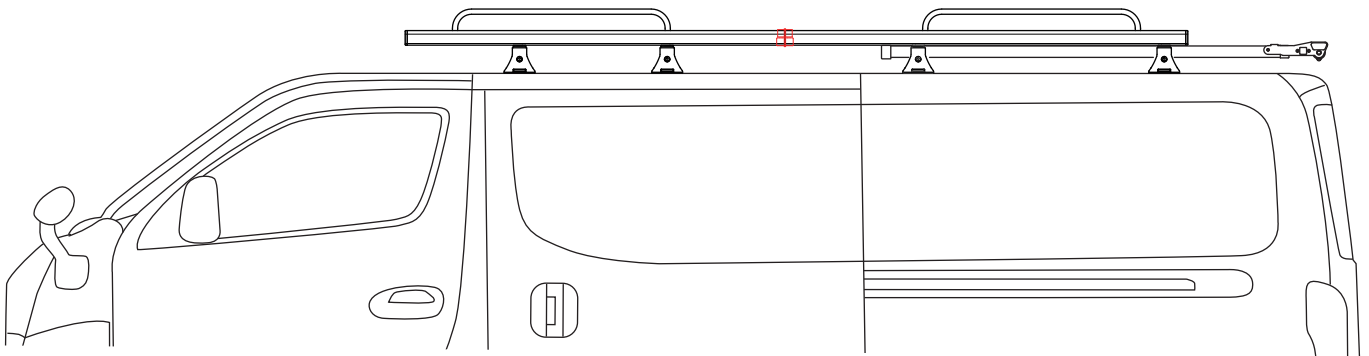
### △注意

- ⑫ユルミ止め袋ナットM6は通常のナットと違い締付けが固くなっているため(+ドライバーで押さえながら締付けを行ってください。
- 締付ける際は“締め過ぎないように、気をつけてください。  
締め付けのポイントは⑫ユルミ止め袋ナットM6と⑪平座金M6の隙間がなくなってから90度回るくらいです。
- ⑫ユルミ止め袋ナットM6は、なるべく繰り返しの使用はしないでください。  
ユルミ止めの効果が減少します。



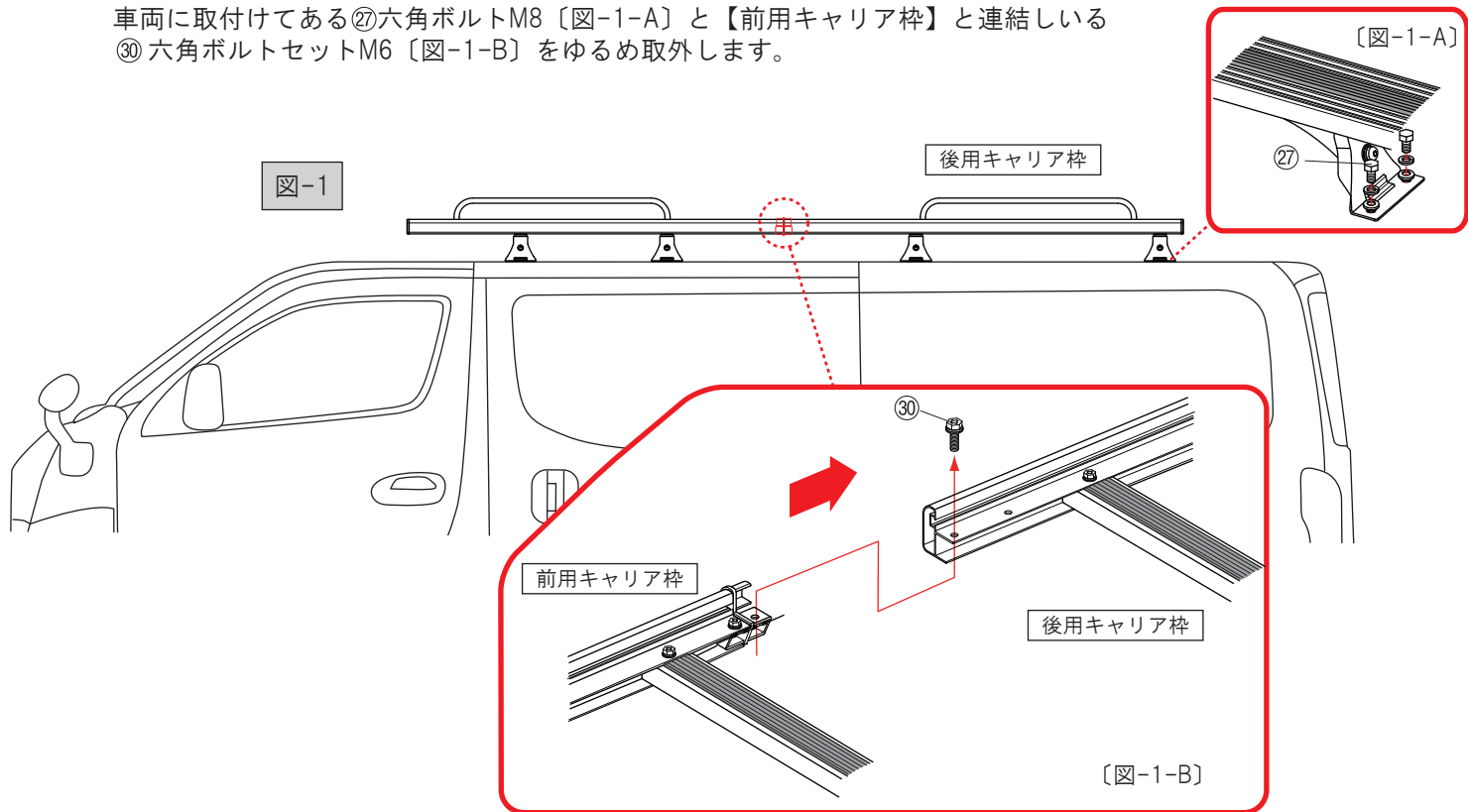
10. 確認後、「4」で仮止め状態の⑥六角ボルトセットM6を本締めします。

以降は「SA-B20/取扱い説明書/取付け方法①~②」の手順に沿って取付けを行ってください。

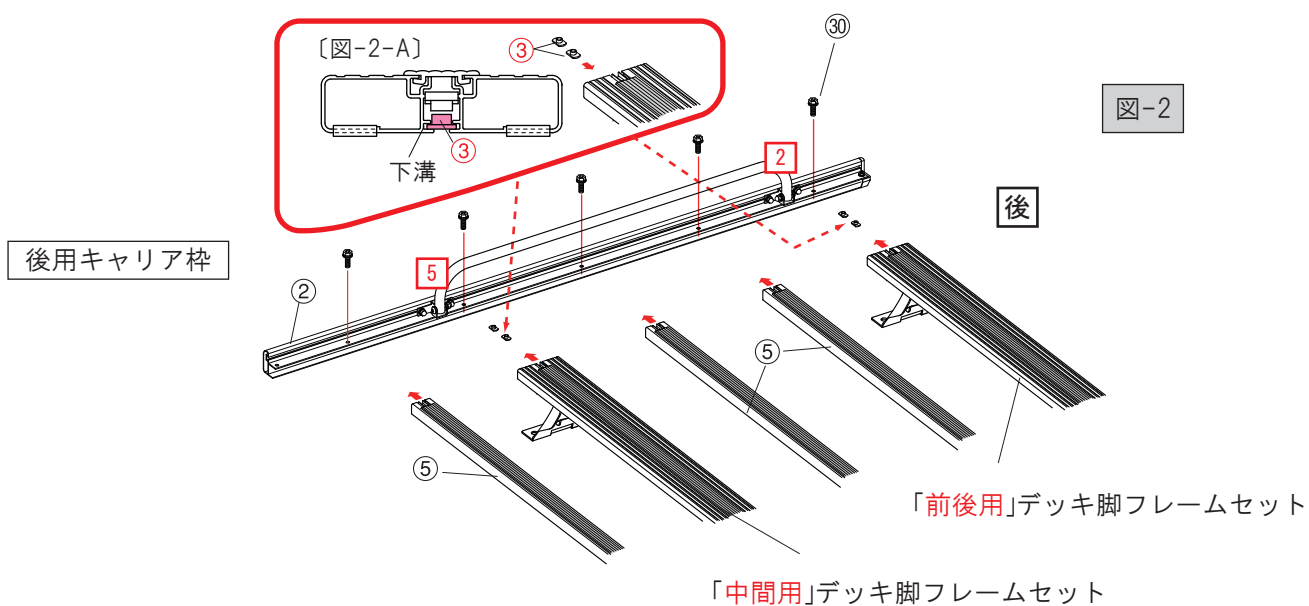


## SA-B20取付け後にAR-03を取付ける場合①

1. 【後用キャリア枠】を車両から取外します。〔図-1〕  
 車両に取付けてある②⑦六角ボルトM8〔図-1-A〕と【前用キャリア枠】と連結している③⑩六角ボルトセットM6〔図-1-B〕をゆるめ取外します。

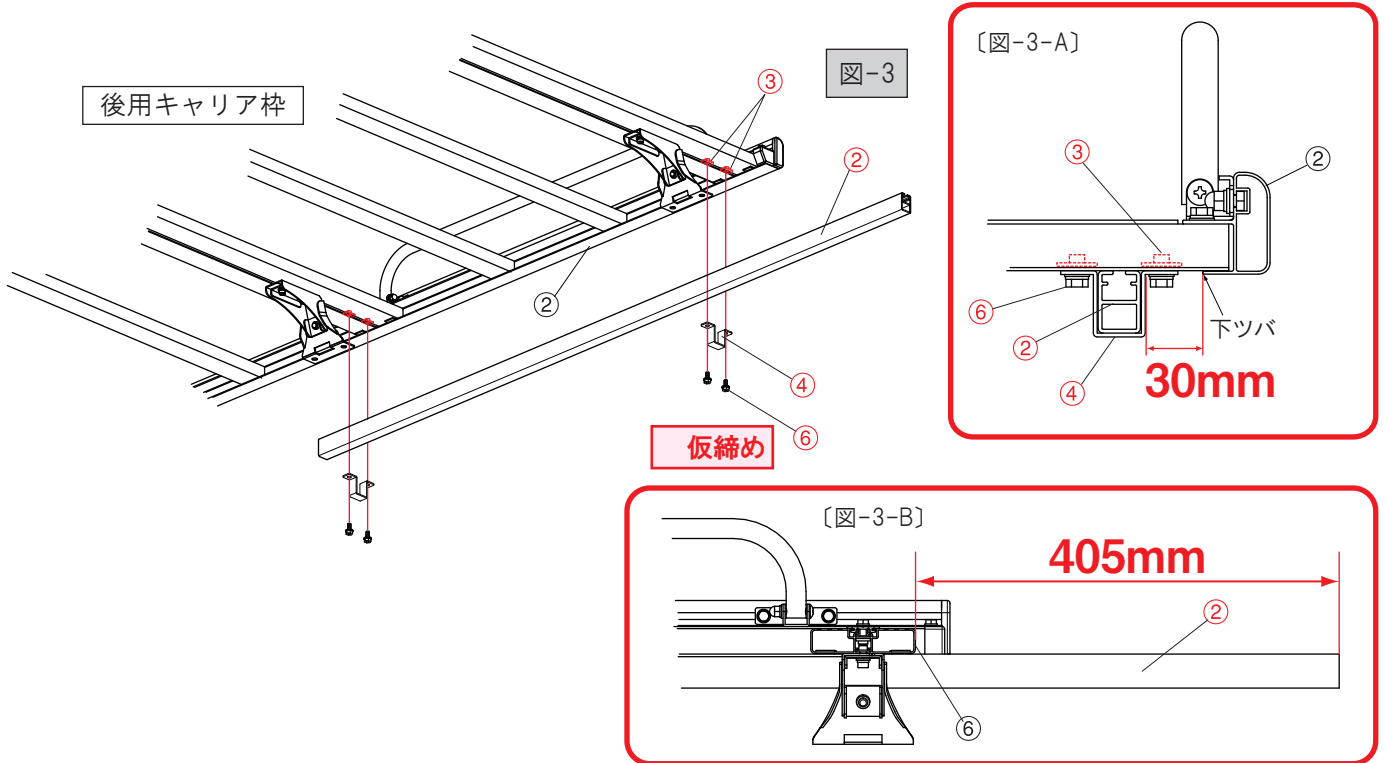


2. 【後用キャリア枠】をゆっくり下ろします。  
 ③⑩六角ボルトセットM6をゆるめ、②③サイドフレーム(後・左右)を一度取外し、「後」端から②番目の「前後用」デッキ脚フレームセットと⑤番目の「中間用」デッキ脚フレームセットの下溝に③T型ナットM6を片側2ヶずつ通して〔図-2-A〕再度②③サイドフレーム(後・左右)を差し込み、③⑩六角ボルトセットM6にて組付けます。〔図-2〕

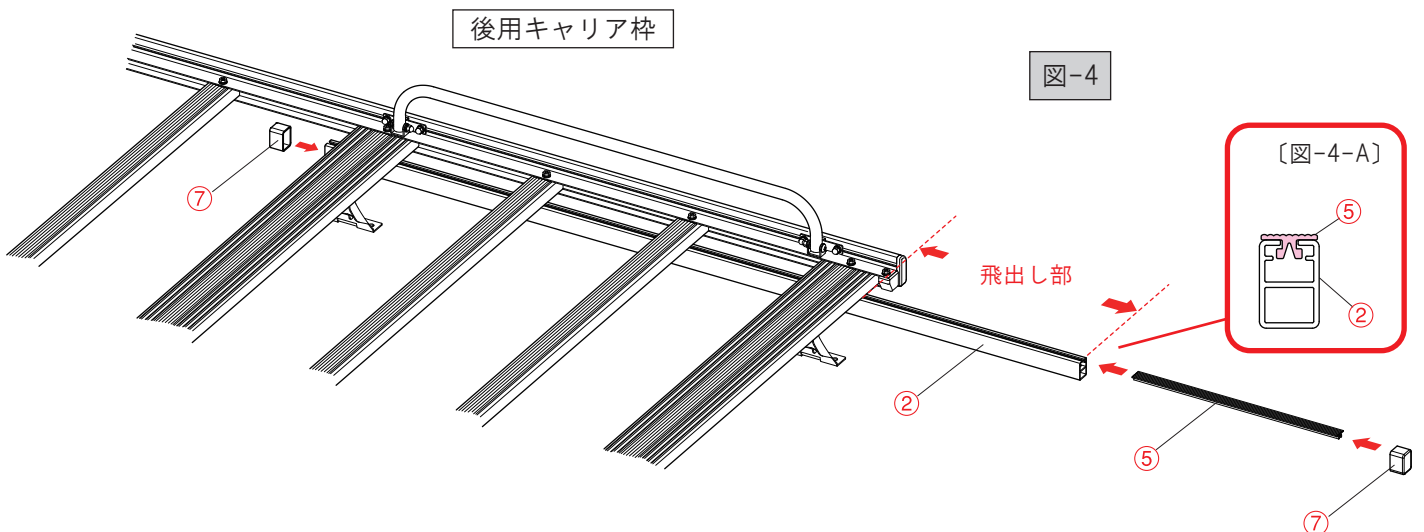


## SA-B20取付け後にAR-03を取付ける場合②

3. 【後用キャリア枠】に②サイドレールを取付けます。〔左右2か所〕  
 「2」で②⑤のデッキ脚フレームセットに通した、③T型ナットM6に、②サイドレールを  
 下からあてがい、④レール固定金具をかませて、⑥六角ボルトセットM6で仮締めします。〔図-3〕  
 この時、②③サイドフレームの下のツバから**30mm**内側に④レール固定金具の位置を合わせ、〔図-3-A〕  
 ②サイドレールを⑥デッキ脚フレームの端から外側に**405mm**飛出した状態〔図-3-B〕にして**仮締め**して  
 おきます。

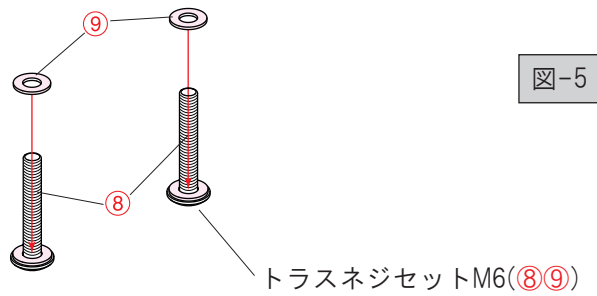


4. 「3」で取付けた②サイドレールの後方の飛出し部のみ、上の溝に⑤ラバーを差し込みます。〔図-4-A〕  
 その後⑦レールキャップを②サイドレールの両端に被せます。（左右2か所）〔図-4〕

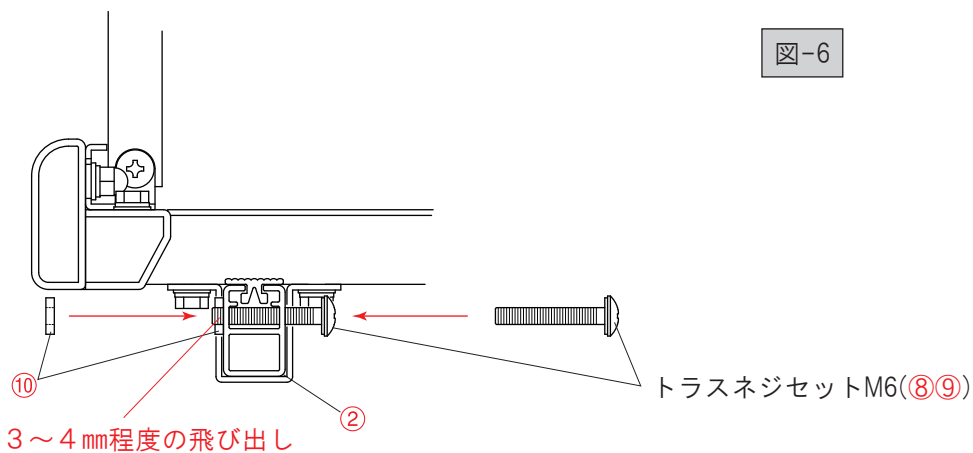


## SA-B20取付け後にAR-03を取付ける場合③

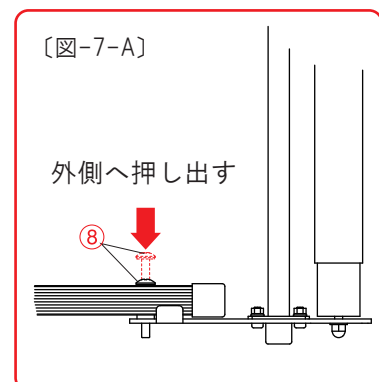
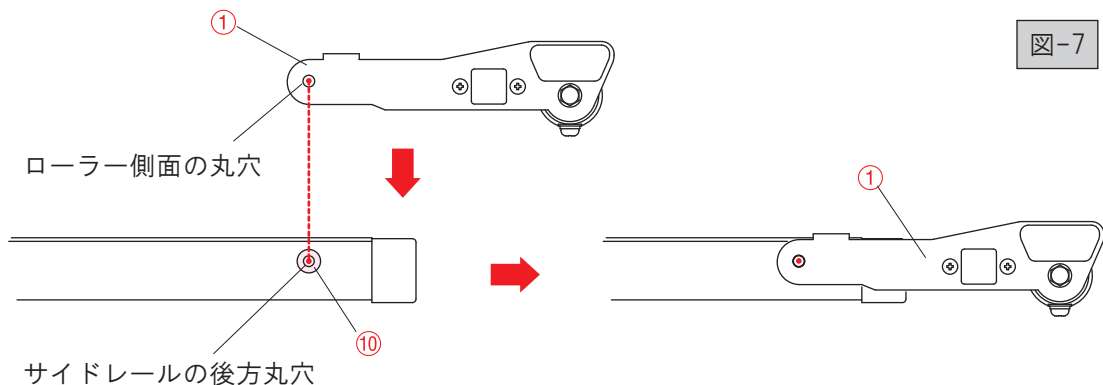
5. ①ローラー本体の組付けをします。  
予め、⑧トラスネジM6に⑨ナイロンワッシャー(1mm)を入れておきます。(2セット) [図-5]



6. 「5」でセットした「トラスネジセットM6(8⑨)」を②サイドレールの後方丸穴に内側から差込みます。  
この時、ネジの飛び出しを3～4mm程度にし、飛び出し部に⑩ジュラコンワッシャー(3mm)をはめ、落ちないように静かな状態を維持してください。(左右) [図-6]



7. 「6」の状態を維持したまま、①ローラー本体を上から被せるように降ろし、ローラー側面の丸穴と②サイドレールの後方丸穴を合わせます。[図-7]  
この時、左右の⑩ジュラコンワッシャーを落とさないように慎重に行ってください。  
合わさったら⑧トラスネジM6を外側へ押し出します。[図-7-A] (左右)



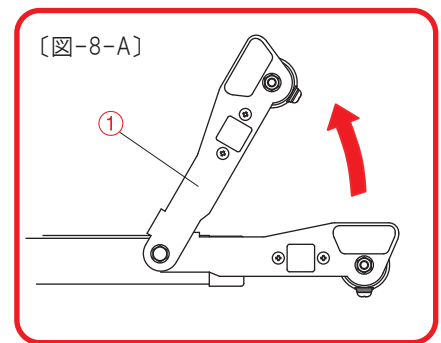
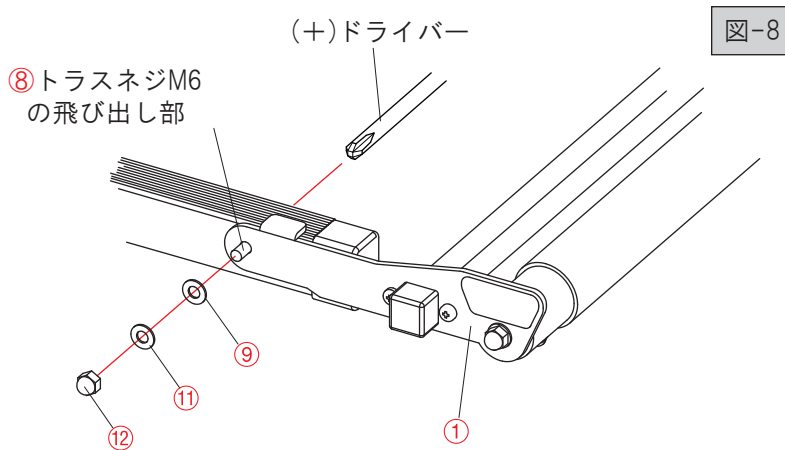


## SA-B20取付け後にAR-03を取付ける場合④

8. ⑧トラスネジM6の飛び出し部に⑨ナイロンワッシャー(1mm)、⑪平座金M6を通し、⑫ユルミ止め袋ナットM6にて締付けます。(左右各1カ所) 締付けの際は内側の⑧トラスネジM6の頭を(+)ドライバーで押さえながら、⑫ユルミ止め袋ナットM6をスパナM10で締付けてください。〔図-8〕  
締付け後、①ローラー本体がスムーズに上部に可動するかを確認を行ってください。〔図-8-A〕

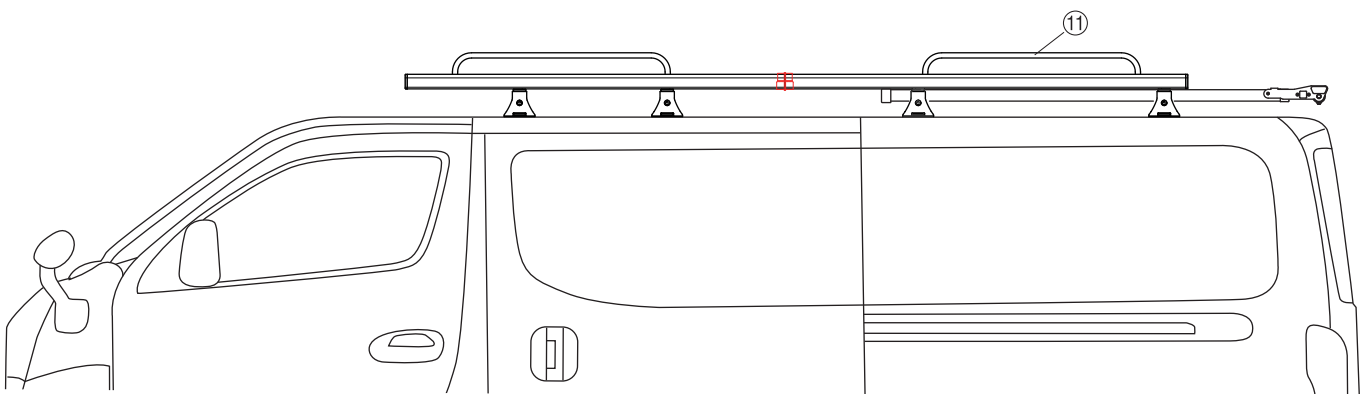
### △注意

- ⑫ユルミ止め袋ナットM6は通常のナットと違い締付けが固くなっているため(+)ドライバーで押さえながら締付けを行ってください。
- 締付ける際は“締め過ぎないように、気をつけてください。  
締め付けのポイントは⑫ユルミ止め袋ナットM6と⑪平座金M6の隙間がなくなってから90度回るくらいです。
- ⑫ユルミ止め袋ナットM6は、なるべく繰り返しの使用はしないでください。  
ユルミ止めの効果が減少します。



9. 確認後、「3」で仮止め状態の⑥六角ボルトセットM6を本締めします。
10. 【後用キャリア枠(AR-03付)】を車両後方に載せ、「1」の手順で、再度車両に取付けを行います。  
・取付け終了後、キャリアを前後左右に揺すりガタツキが無いことを確認してください。  
ガタツキがある場合は使用せず再度取付けをやり直してください。  
・キャリアに無積載時には⑪サイド可倒パイプは倒した状態にしておくことをお勧めします。

△注意—⑪サイド可倒パイプを立てた状態や、積載物を載せた状態では2.1メートルを超える為、キャリア破損の原因になります。



# **Rocky<sup>+</sup> ロッキープラス株式会社**

〒463-0025 名古屋市守山区元郷2-107 TEL(052)778-7876 FAX(052)778-7718

**HP** <https://www.rocky.ne.jp> **E-mail** [rocky@rocky.ne.jp](mailto:rocky@rocky.ne.jp)